

STRING関数

数値を文字列に変換します。

◇機能

数値を指定した文字の長さで文字列に変換します。

「数値」が「文字の長さ」よりも長い場合は、戻り値は左側から切り詰められます。

◇構文

STRING(数値,文字の長さ)

引数	入力内容
1 数値	文字列に変換するフィールド（数値型）または値、式を指定します。
2 文字の長さ	出力する文字列の文字数を指定します。 負数(-)もカウントして長さを指定する必要があります。

STRING (数値, 文字の長さ)

数値 文字列に変換する数値を指定します。

文字の長さ 出力する文字列の文字数を指定します。
負数(-)もカウントして長さを指定する必要があります。

数値を指定した文字の長さで文字列に変換します。

「数値」が「文字の長さ」よりも短い場合は、戻り値の先頭に差分の分、スペースが追加されます。
「数値」が「文字の長さ」よりも長い場合は、戻り値は左側から切り詰められます。

「文字の長さ」を指定するとき、負数(-)もカウントして長さを指定する必要があります。

テーブルに出力する場合、フィールドの書式に合わせて空白が埋め込まれたり切り捨てが行われたりします。

OK キャンセル

◇戻り値のデータ型

文字型



◇処理の例

例	式	戻り値
数値を文字列に変換します。	STRING(1000, 4)	1000
	STRING(1000, 7)	1000
	STRING(1000, 2)	00
	STRING(125.2, 6)	125.2
	STRING(-125.2, 4)	25.2
	STRING(-125.2, 7)	-125.2
	STRING(125.2, 2)	.2
	STRING(125.2, 6)	125.2